

被服見積仕様書

次に掲げる物件について、2026年9月1日(火) までに見積書を資産活用課へ提出してください。
見積書提出用メールアドレス【chotatu@city.fukuyama.hiroshima.jp】

なお、見積書は番号ごとに分けてください。

見積書は所定の様式で提出をお願いします。

見積金額は契約希望金額から消費税相当額を除いた額を記載してください。見積り合わせの結果については書面又は福山市ホームページにより公表しますので、落札された場合は、公表の日から原則5日以内に発注書を受領(契約締結)してください。

見積書を提出された場合は、福山市契約規則第3条に基づき、請書をもって契約書に代えること、又は第4条に基づき、見積書をもって契約書に代えることに同意していただいたものとします。

なお、契約の履行については、地方自治法施行令、福山市契約規則及び福山市物品調達契約約款の定めるところとします。

※何番の見積書であるかを必ず見積書内に記載してください。 手書き可。 例)⑤ 例)No.5 例)番号:5

番号	要求課	負担行為番号	品名	品質規格その他	納品方法	数量呼称	納品場所	希望納期
1	警防課	45031	消防団員用アポロキャップ	仕様書のとおり	搬入	90個	警防課	2027年3月31日

の見積書は、福山地区消防組合用の様式を使用してください。

№ 1 消防団員用アポロキャップ仕様書

福山市消防担当警防課

消防団員用アポロキャップ仕様書

この仕様書は、福山市（以下「当局」という。）が発注する消防団員用アポロキャップについて定める。

1 総則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書は別図を参照し、疑義については警防課員に質問し、その指示によって施行完成すること。細部については、当局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については、良心的に施行すること。
なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。
- (3) 量産にかかる前に製作見本を警防課に提出し、承認を受けること。
- (4) 製品完成の際は、警防課の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は指示の日時までこれを完了すること。
- (5) 製品は、1個ごとにサイズが容易に確認できるようにすること。
- (6) この仕様書の内容について疑義が生じた場合は、両方で協議の上、決定すること。
- (7) 納入場所 福山地区消防組合消防局 警防課
- (8) 納入期限 2027年（令和9年）3月31日（水）
- (9) 数 量 90個※サイズ別数量は別表のとおり。

2 規定材料

(1) 表生地 以下のとおりとする。(同等品以上可)

混 紡 率	再生ポリエステル	55%以上
	レーヨン	35%以上
染 色 方 法	先染め	
組 織	綾織り	
色 相	色相 (H)	3.0PB～3.8PB (JIS Z 8721)
	明度 (V)	3.0～3.3 日立からーアナライザー
	彩度 (C)	3.2～3.8 C-2000S
番 手	34/2X30/2以上	
密 度	経110本x緯50本以上(インチ間)	
引 裂 強 力	経40N以上	(JIS L 1096D 法)
	緯40N以上	(JIS L 1096D 法)
洗濯寸法変化率	経緯 ±2%以下	(JIS L 1096-G 法)
ピ リ ン グ	3-4級以上	(ICI 法)
残留ホルマリン	200ppm 以下	
抗 菌 性	静菌活性値 2.2以上	(統一試験法)
	抗菌防臭加工 有	
染色堅牢度	耐光	4級以上 (JIS L 0842)
	洗濯 (変)	4級以上 (JIS L 0844-A2)
	(汚)	3-4級以上 (JIS L 0844-A2)
	摩擦 (乾)	3-4級以上 (JIS L 0849)
	(湿)	2-3級以上 (JIS L 0849)
	汗 (変)	4級以上 (JIS L 0848)
静 電 性	(汚)	3級以上 (JIS L 0848)
	汗耐光 (変)	4級以上 (JIS L 088B)
	導電性繊維 1本/3cm以上混入 静電気用品構造基準 $7\mu\text{C}/\text{m}^2$ 以下	

(2) 裏生地

ダブルトリコット芯地

(3) ひさし

表及び裏面とも(1)の表生地と同じ三本縫い、内部に2mmのソフト芯を入れ優美な曲線をつける。

3 縫製条件

- (1) 野球帽型式(かまぼこ型)とする(芯地ポリホーム湾曲18mm)
- (2) 表・裏6枚はぎとし、ハト目はプラスチック製(YKK10mm)で後4枚に入れる。
- (3) ビン皮は共布とし、メッシュの前立て付きとする。
- (4) 前部及びひさしに別図2のデザインとし、担当者の承認をえて刺繍すること。
- (5) 後部は同系色のスライド式アジャスター付(YKK使用)とする。

- (6) 前部に腰のある芯を貼りつける。
- (7) 布目はたて地とする。
- (8) 金型の裁断とする。
- (9) 帽子左内側に別図1の片布を縫い付けること。

4 サイズ別数量

サイズ	内 訳	作成数量
S	5 3 c m ~ 5 5 c m	—
M	5 5 c m ~ 5 7 c m	2 0
L	5 7 c m ~ 5 9 c m	5 0
L L	5 9 c m ~ 6 1 c m	2 0
3 L	6 1 c m ~ 6 3 c m	—
4 L	6 3 c m ~ 6 5 c m	—
合 計		9 0

5 別図1 片布

所属		
名前		

※ 字体は活字体で不滅インキを使用

6 別図 2

月桂樹

銀色 FUKUYAMA



団マーク

金色

縁取り 銀色

中 金及び銀色